



広報

# おかがき

No. 221

昭和59年2月1日発行

発行所／福岡県岡垣町役場

編集／町長公室

印刷／冷牟田印刷



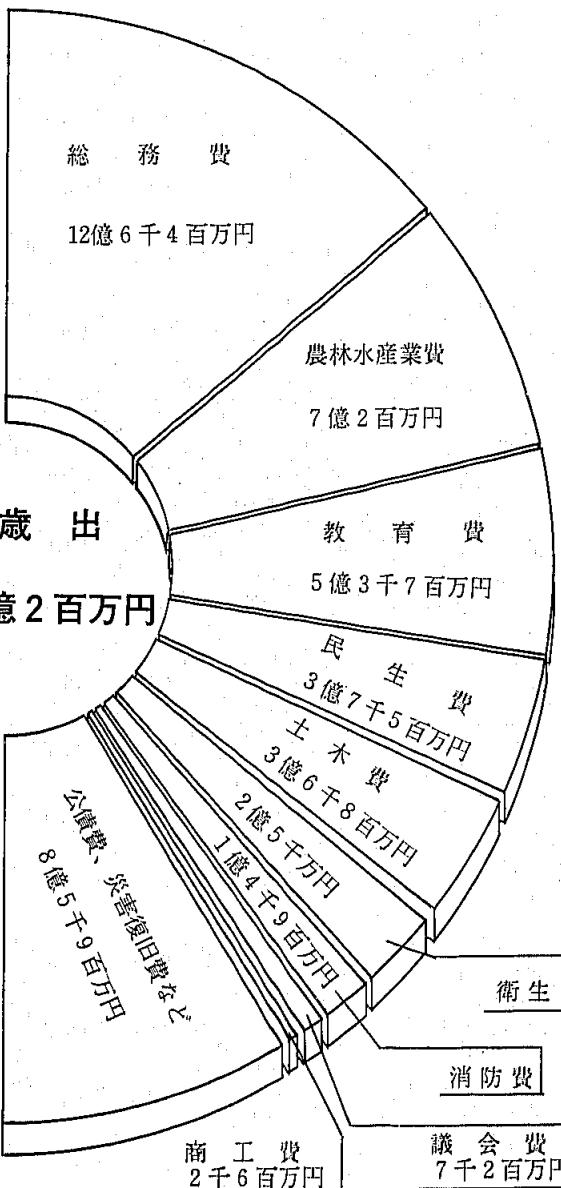
小倉陸上自衛隊（四〇連隊二中隊）音楽部のみなさん  
が昨年十二月、母の家の子供たちと恵の家のお年寄りに音  
楽のプレゼントをしました。  
童謡やアニメ主題歌、ヒットソングなど、迫力ある生演  
奏にみんな大喜びでした。

ふ  
れ  
あ  
い

## 57年度 まちの決算

歳 出 総 額

46億2百万円



黒字

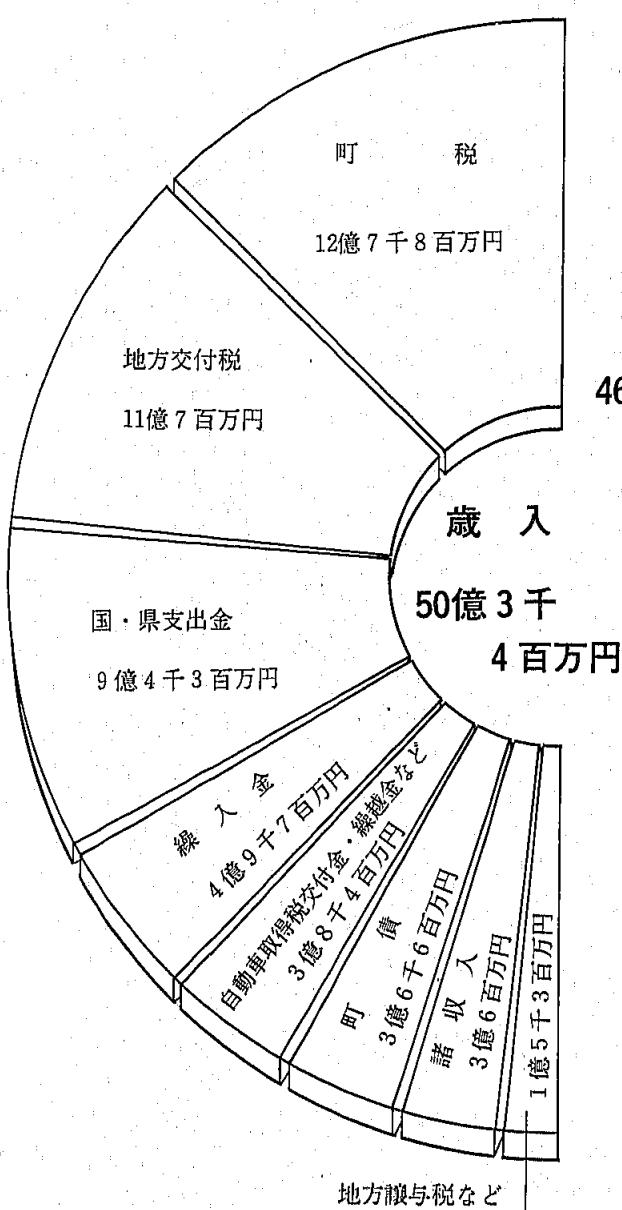
4億3千2百万円

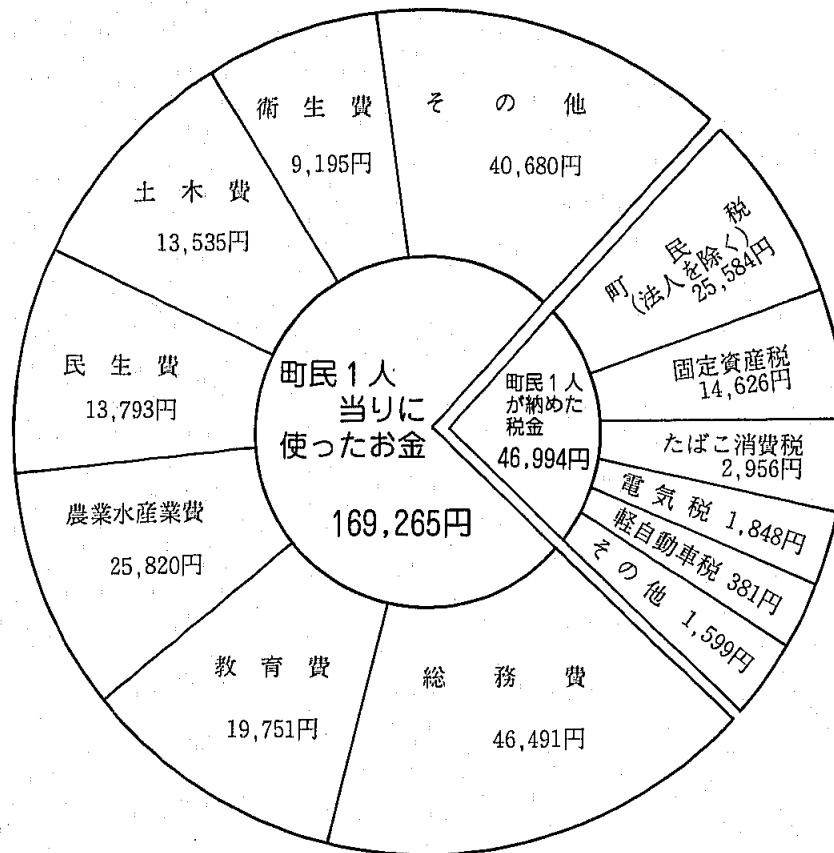
昭和五十七年度町の決算が議会で認定されました。町政を進めていく上で、予算は収支計画ですが、決算は一年間どのような町づくりをしてきたかの記録です。

町の財政は、みなさんが納める町税や国・県からの支出金、借入金（町債）などによつてまかなっています。これらのお金を岡垣町では、明るく豊かな暮しができる町づくりをするために、効果的に使っています。

好転のきどりがあるとはいえ、経済はなお不況状態で国の財政は苦しく、地方自治体の財政も厳しくなっていますが、岡垣町では堅実な財政運営により黒字決算となりました。

五十七年度一般会計決算の歳入五十億三千四百円、歳出四十六億二百万円で、四億二千二百万円が黒字額となりました。





## 57年度の主な事業

## ゆきとどいた教育に

- 岡垣東中学校体育館建設工事
- 海老津小学校、吉木小学校地舗装工事
- 内浦小学校講堂壁面補修工事
- 元松原～吉木線歩道設置工事

## 住みよい町づくりに

- 庁舎増築事業
- 新松原～遠賀病院線新設舗装工事
- 湯川～内浦線災害防除工事
- 鳥越川、海蔵寺川などの災害復旧工事

## 経済振興

- 山田大坪、東黒山地区などのほ場整備
- 吉木、糠塚などの水路改良工事
- 三吉林道整備事業
- 波津漁港整備事業

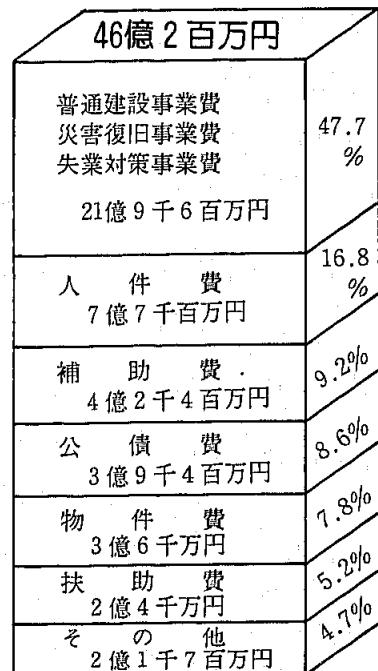
## 町債現在高の内訳

土木債	11億4百万円
教育債	8億5千5百万円
総務債	4億1千4百万円
厚生福祉債	1億6千万円
農林水産業債	1億4千3百万円
その他	1億2千8百万円
合計	28億4百万円

性質別支出状況をみてみると、総支出のうち普通建設事業費や災害復旧事業費などの投資的経費が21億9千6百万円(47.7%)を占めています。

また、予算を町民1人当たりに換算すると、46,994円の税金を納め、169,265円を使った勘定になります。

## 性質別支出状況



事業を行う財源を調達するためには、町がする借金を「地方債」といいます。地方債を活用することによって効率的な財政運営ができるますが、同時に後年度の赤字要因を増やしていることもあります。地方債の元利償還が税収入や普通交付税などに占める割合を「公債費比率」といい、二〇%を超えると赤信号といわれています。岡垣町は、五十七年度一三・八%になっています。

財政用語のメモ

地方交付税制度は、本来地方公共団体の税収入であるものを国が代って徴収し、一定の基準により地方公共団体に再配分するものです。これは、地方公共団体の自主性をそこなうことなく、財源の均衡化を図り、行政の計画的な運営を保障するものです。

所得税、法人税、酒税の国税收入のうち三三%が地方交付税となります。

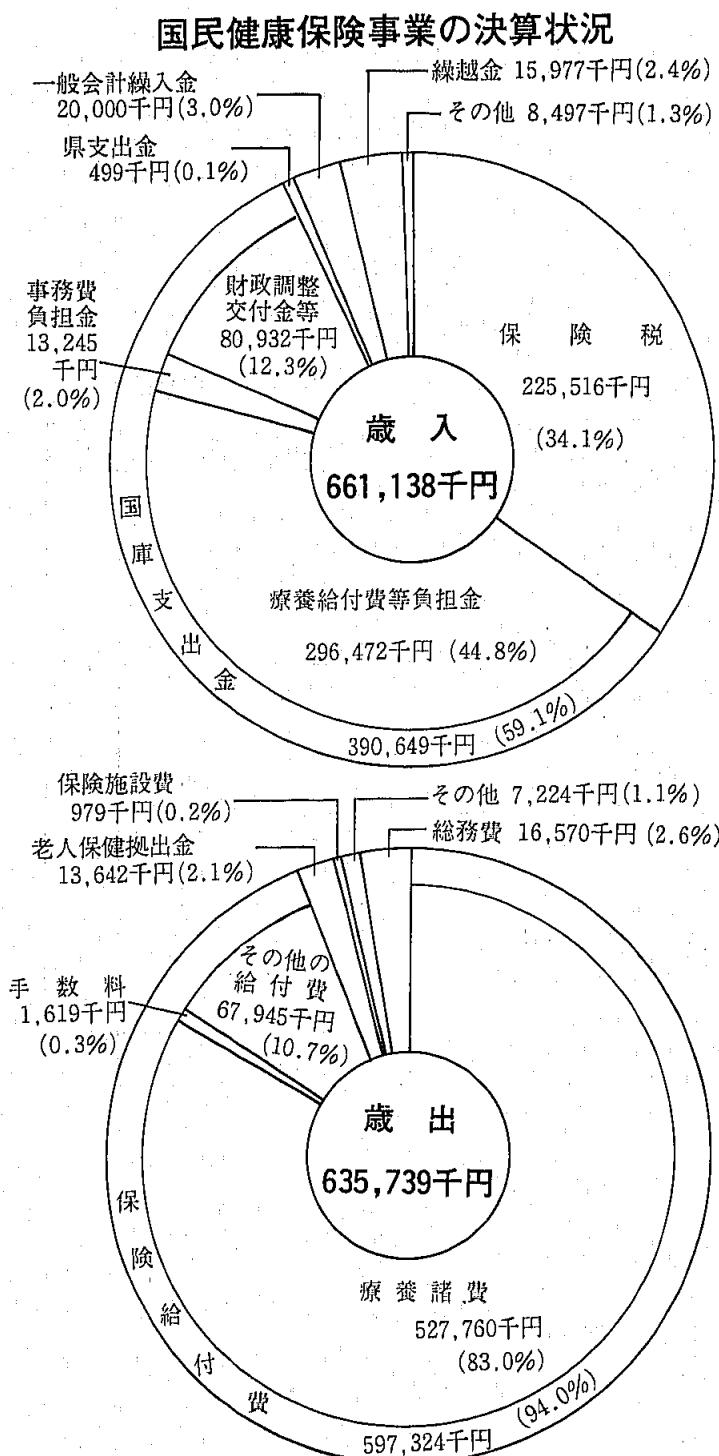
国・県支払金

国・県と地方との共同の責任で仕事をする場合や、国・県が本来行うべき仕事を地方公共団体がやる場合があります。

この財源として、国・県は地方公共団体に対して、負担金、補助金、交付金などの名称によつて支払金を交付しています。

## 57年度 国保会計

# 歳入、歳出の バランスを保つ



昭和五十八年三月三十一日現在の岡垣町の国民健康保険（国保）被保険者は六千四百六十八人、世帯数では二千五百八十戸になります。五十六年度に比べると、被保険者は二百三十五人（三・八%）増加し、世帯数は百三十五戸（五・五%）増加しました。

五十七年度の国保会計は、歳入六億六千百十三万八千円で、二億三千五百七十三万九千円で、歳出六億六千百十三万八千円、歳出六億三千五百七十三万九千円の黒字（一）です。

内訳をみてみると、国保税が二万六千円（四・七%）増加しています。これは、財政調整交付金等の金額が、前年に比べ一千百十八万七千円（一二・一%）減ったのが大きな要因となっています。このほか、一般会計からの繰入が前年度と同じく二千万円ありました。

された老人保健法による老人保健拠出金が千三百六十四万二千円になりました。また、五十八年二月一日に施行された医療費の延びは、一人当たりの医療費を見ると十二万五千一百九十八円で、前年度に比べ七・七%増加しています。

医療費は、一人当たり一万五千四十七円（五十二年度）が三万六千百二十八円（五十七年度）と、二倍以上にもなっています。ここ五年間で国保税は、一人当たり一万五千四十七円（五十二年度）が三万六千百二十八円（五十七年度）と、二倍以上にもなっています。

- 健康づくりを心掛ける
- なるべく深夜、休日、時間外受診は避ける
- 重複受診はやめる
- 滞ねだりをやめる
- 早期発見、早期治療を

給付費等負担金などの国庫支出金が三億九千六十四万九千円になり、この二つが歳入額の九三・二%を占めています。

国保税は、前年度に比べ四千二百八十九千円（二三・四%）増加したのに対して、国庫支出金は六百八十四万三千円（一・七%）増と、わずかな増加となっています。これは、財政調整交付金等の金額が、前年に比べ一千百十八万七千円（一二・一%）減ったのが大きな要因となっています。このほか、一般会計からの繰入が前年度と同じく二千万円ありました。

また、五十八年二月一日に施行された老人保健法による老人保健拠出金が千三百六十四万二千円になりました。また、五十二年度に比べると五年間で医療費は、八八%も増えています。

医療費の伸びは、年々一〇%を超過していましたが、五十六年度、五十七年度ともに七%台になりました。

医療費の伸びは、年々一〇%を超過していましたが、五十六年度、五十七年度ともに七%台になりました。これは、みなさんの健康に対する関心が少しずつ持たれてきたためと思われます。しかし、五十二年度に比べると五年間で医療費は、八八%も増えています。

医療費は、一人当たり一万五千四十七円（五十二年度）が三万六千百二十八円（五十七年度）と、二倍以上にもなっています。

## 職員給与費の状況（一般会計決算）

区分	職員数 Ⓐ	給与費(千円)				1人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勘定手当	計 Ⓑ	
57年度	139人	328,408	60,408	144,397	533,213	3,836千円

注1. Ⓛ職員数は水道事業等特別会計の職員数は含まない。

2. 職員手当には、退職手当を含まない。

## 職員の初任給の状況 (58年4月1日現在)

区分	岡垣町	郡内平均	国		
				初任給	初任給
一般行政職	大学卒	106,900円	108,325円	101,900円	
	高校卒	91,500円	93,175円	85,900円	
技能労務職	高校卒	92,400円	91,775円	84,100円	

区分	給料等の月額		特別職の報酬の状況 <small>(58年4月1日現在)</small>
	岡垣町	県内町平均	
給料	町長 助役 収入役	510,000円 419,000円 391,000円	494,000円 413,000円 387,000円
報酬	議長 副議長 議員	195,000円 169,000円 158,000円	188,000円 160,000円 149,000円

## 一般行政職の等級別職員数の状況

区分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	計
標準的な職務内容	課長	係長	主任	主事	主事補	
職員数	14人	23人	49人	16人	8人	110人
構成比	13%	21%	44%	15%	7%	100%

(58年4月1日現在)

## 岡垣町職員の給与状況

昭和57年度の決算及び現行給料などを基に、岡垣町職員の給与状況をまとめました。

職員の初任給や年齢を考慮した平均給料月額は、国を若干上回っているようですが、反面、職員定数抑制により人件費節減の効果が表れています。

職員の給料は、昭和57年度に給与制度の是正や昇給延伸措置を行ったこと、並びに職員の新陳代謝により平均給料月額や給与費総額の面で対前年比がマイナスとなっていきます。

## 職員の平均給料月額と平均年齢の状況

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
岡垣町	199,200円	35.0歳	186,600円	45.4歳
国	208,300円	40.1歳	188,000円	48.3歳

(58年4月1日現在)

## 人口からみた職員数・人件費の状況

区分	人口 (58.4現在 住民登録)	一般職員数	職員1人当たり の人口	住民1人当たり に占める給与費
岡垣町	27,188人	139人	196人	19,468人
県内市町村平均	25,843人	216人	120人	31,484人

## 補助要件及び補助限度額

補助要件	補助限度額
○新規用地面積及び拡張にあっては、拡張後の用地面積は100平方メートル以上330平方メートルを限度とする。	
○用地取得金額が、50万円を超えるものとする。	
○取得後は、岡垣町に寄附採納するものとする。	
○取得後の維持管理は、区において行うものとする。	500万円

\*詳しくは、教育委員会社会教育課(☎282局1211)へ。

岡垣町では、社会教育の振興を図るために、各区内で文化、体育、レクリエーション活動等コミュニティ広場としての用地取得費について、五十九年度から一部を補助することになりました。

補助額は最高五百万元とし、不動産鑑定価格などに用地取得額の $\frac{1}{2}$ を補助するものとします。



## 取得に補助金





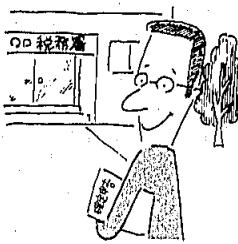


ーお早目にー忘れずにー

## 所得税などの申告時期になりました

所得税や国民健康保険税などの申告時期になりました。期限間近になると税務署はたいへん混雑し、申告するのに長時間待つたり、落ち着いて相談できなかつたりします。申告は、できるだけ早く行うようにしてください。

なお、次の日程で、申告や納税相談が行われますので、ご利用ください。



日時 二月二十三日・二十四日  
三月五日・六日 午前九時三十分～十二時・午後一時～四時

○場所 若松税務署  
日時 二月十六日～三月十五日  
午前九時～十二時・午後一時～五時（但し、土曜日は十二時まで）

町民税及び国民健康保険税の納税相談は、役場会議室で三月一日から十五日まで行います。会場が混雑しないよう個人あてに相談日を通知しますので、次の書類を準備してください。

### 所得税の確定申告

昭和五十八年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までです。

申告をしなければならない人は、事業をしている人、地代や家賃収入のある人、サラリーマンで給与の年収が一千円を超える人などです。

若松税務署では、申告及び納税相談室を開催します。

○場所 岡垣町役場会議室

る書類など

但し、次の場合は申告の必要はありません。

○昭和五十八年分の所得税の確定申告書を税務署に提出した人

○給与所得だけしかなく、給与の支払者から給与支払報告書が役場に提出されている人

○給与所得だけしかなく、給与の支払者から給与支払報告書が役場に提出されている人

### 還付申告

サラリーマンの場合、普通勤務先で年末調整を済ませると確定申告をしなくてもよい仕組みになっていますが、災害を被つたり、多額の医療費を支払つたり、住宅を新築や購入した人などについては、特別の控除があり、確定申告をするべき場合があります。還付申告は、一月から若松税務署で受付けてい

昭和五十八年中に土地や建物などを売った人のために、税金の計算についての説明会を行います。

当日は、売買契約書、測量費又は仲介料などの領収書、筆記用具、印鑑などを持参してください。

日時 二月十五日・十六日 午前九時三十分～十二時・午後一時～四時

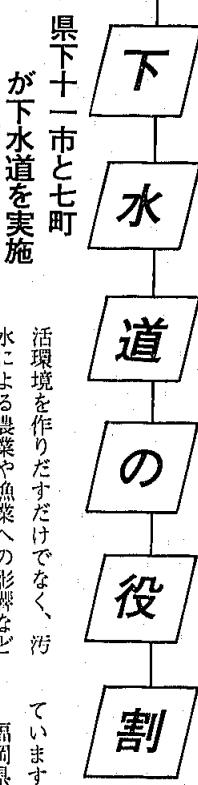
場所 岡垣町役場会議室

### 譲渡所得申告の説明会

役場税務課では、都合により若松税務署に還付申告に行けない人のために、特別に申告会場を開設します。

日時 二月二十三日・二十四日 午前九時三十分～午後四時

場所 岡垣町役場会議室



(4)

岡垣町では現在市街化区域と市街化調整区域の区分（線引き）は行っていませんが、第二次長期総合計画により将来の市街化区域を想定した市街地計画区域を定めています。

市街化区域は、都市機能としての「道路、公園、下水道」などの施設整備が必要となります。特に、公共下水道は快適な生

活環境を作りだすだけでなく、汚水による農業や漁業への影響など

福岡県内では、福岡・北九州の

さまざまな問題を解決し、町の将来像である「緑豊かな田園都市」

両政令都市をはじめとする十一市、

実現に向けて必要なものです。

日本では、下水道を使っている

人は十人のうち三人の割合ですが、急増している八町が建設を予定しています。

岡垣町においても、住民のみな

さんのご理解とご協力を得ながら、公共下水道事業計画を推進していきます。

### 春の火災予防運動

2月29日～3月13日

「火事は怖い」と、ただ漫然と考えているだけでは、火災は防げそうにもありません。どういう場合に、どんな火災が多いのか、そのためにはどんな注意が必要か一わば、火災の「傾向と対策」を自分なりに整理しておくと予防に対する気くばりもより具体的になって安全です。

